

光寿無量

年頭にあたり

御挨拶を申し上げます

今年もお念仏とともに

一日いちにちを

大切に過ごしましう

今年の干支は酉です。

元々はものが成熟した様子を現す言葉で、現実の動物とは関係ないようなのですが、覚えやすいように家禽の鶏としているようです。

仏教の世界にも、数々の鳥が登場します。お釈迦様が説かれた「仏説阿弥陀経」にお浄土で美しくさえずる鳥が登場します。それは、

白鶴(びやっこう)

孔雀(くじゃく)

鸚鵡(おうむ)

舍利(しゃり)

迦陵頻伽(かりようびんが)

共命之鳥(ぐみょうしちよう)

の六種です。

白鶴は、鶴の一種で大きくて優雅な鳥です。孔雀は姿形が美しく、小欲にして報恩を知る。鸚鵡は、賢く良い行いをする。舍利は、九官鳥の類いと言われ、賢い鳥。

迦陵頻伽と共命之鳥は現実には存在しない想像上の鳥です。

迦陵頻伽は、さわやかで優しく、人の心を和らげる美しい声でさえずる鳥です。雅楽や舞楽でも美しい羽を纏って舞い踊る姿は素晴らしいものです。

共命之鳥は、体は一つで頭と心は二つあるとされています。

この鳥については、次のような話が伝えられています。昔、共命之鳥の中でもとりわけ美しいものが居りました。この鳥の二つの頭は「私の頭の羽は世界一美しく、声もまた世界一美しい」と主張し、やがては互

いに憎み合うようになりました。

ある日、片方の頭は悪巧みをして、もう片方の頭に毒の入った餌を食べさせて殺そうとしてしまいました。

ですが、体は一つしかありません。もう一つの頭を殺そうとした方も死んでしまいました。

この事件があつてから、共命之鳥は「他を滅ぼす道は己を滅ぼす道、他を生かす道こそ己を生かす道」と啼き続けている。というお話です。

己の利益・己の心だけを満たすために、他を害す。去年1年だけでも思い当たるものがたくさんありました。共命之鳥には世界中で啼いていて欲しいと思います。

そして、私たちは、

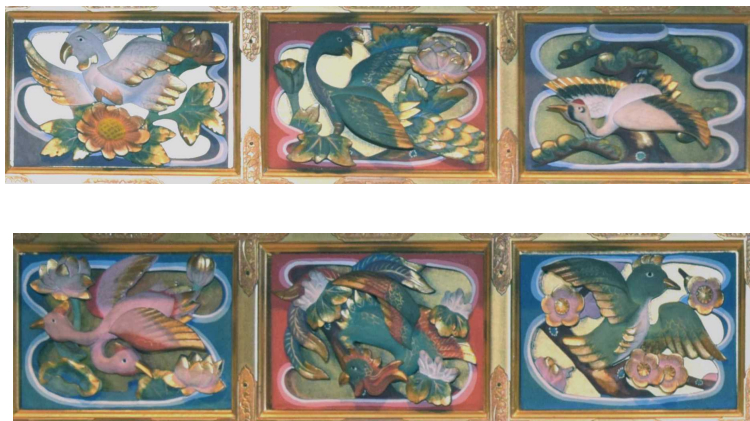
和顔愛語

優しい顔で、正しい言葉(他を傷つけることのない思

いやりのある言葉)で話す事を忘れずに、毎日を過ごしてまいりたいと願っています。

住職 佐々木義史

写真の説明
教誓寺本堂の前卓(本堂の真ん中の机)の前面の装飾。上段右から白鶴、孔雀、鸚鵡、下段右から舍利、迦陵頻伽、共命之鳥です。



お知らせ 芝組公開講座 「いまさら聞けない お寺とお墓の話」

教誓寺の所属する芝組では、平成29年2月25日(土)に、「いまさら聞けないお寺とお墓の話」という講座で、おもにお寺とお墓の付き合いの方向けに公開講座を開催します。御門様への受講もご興味があれば受け付けておりますので、まずは教誓寺にお問い合わせください。

記

期日 平成29年2月25日(土)
時間 午後2時開演 4時まで
場所 笹川記念会館
講師 勝 桂子
著書「いいお坊さん
ひどいお坊さん」

大來 尚順
浄土真宗本願寺派僧侶

御手洗の音

御手洗に、擬音機「音姫」を設置しました。私は気にならなかったのですが、御手洗の外に用を足している時の音が聞こえていると、坊守が話してくれました。それが気になって、入れ

ない人がいるのでは申し訳ないので、設置しました。



教誓寺の建物も、平成29年で完成から5年になります。改善すべき事があれば、どうぞ指摘ください。

新年のご参詣

新しい年を迎えたら、お詣りに参りましょう。元旦会法要
一月一日

午前七時三〇分より
お寺は、準備万端整えて、元日から皆様のお参りを歓迎致します。
前坊守もお汁粉をこしらえて、皆様に召し上がって頂くのを楽しみにしております。
お子様には、お年玉のお菓子を用意しております。

皆様でお参り下さい。

教誓寺一年の行事

今年一年の教誓寺の行事です。元日・春・秋の彼岸会、盂蘭盆会、報恩講にはそれぞれ法要を勤修いたします。皆様お参り下さい。

- 元日 元旦会
- 三月一七〜二三日 春彼岸
- 三月二〇日(春分の日) 彼岸会
- 七月一三〜一六日 お盆
- 七月九日 盂蘭盆会
- 九月二〇〜二六日 秋彼岸
- 九月二三(秋分の日) 彼岸会
- 十月二二日(第4日曜) 報恩講

年回忌法要

御法事は亡き人を縁として、いま生かされている生命の尊さをおかみしめつつ、故人も我も共にすくつてくださる阿弥陀如来の智慧と慈悲に手を合わせ、その仏恩にご報謝のおつとめとして行います。

今年の年回忌

- 一周忌 平成二八年二〇一六年
- 三回忌 平成二七年二〇一五年
- 七回忌 平成三年二〇一一年
- 十三回忌 平成十七年二〇〇五年
- 十七回忌 平成十三年二〇〇一年
- 二三回忌 平成七年 一九九五年
- 二七回忌 平成四年 一九九一年
- 三三回忌 昭和六〇年 一九八五年
- 三七回忌 昭和五六年 一九八一年
- 五十回忌 昭和四三年 一九六八年
- 七十回忌 昭和三年 一九四八年
- 百回忌 大正七年 一九一八年

各ご施主様宛に年回忌法要のご案内をしています。すでに繰り上げておつとめされた方にもご案内が届きますことをご容赦下さい。また、内容に誤り等があった場合は、ご遠慮なくご指摘下さい。ご参詣の日時につきましては、お寺にご相談下さい。

浄土真宗本願寺派 圓生山 教誓寺
10810073
東京都港区三田 一―十二―十一
〇三(三四五)二三九
kyouseiji@is4.so-net.ne.jp